

施 策 カ ル テ

1 施策の位置付け

						担当課	生涯学習課
①総合計画 政策の柱	市民の学び意欲と豊かなこころを育むために	②政策名 (基本施策名)	生涯にわたる学習活動を促進する	③取組の 基本方向	「生涯にわたる学習活動を促進する」ため、地域での学習活動を通してまちづくりなどに貢献するための「社会をつくる人づくりの推進」、地域全体で子どもを育成していくための「家庭・地域の教育力の向上」、市民の主体的な生涯学習活動を促進するための「生涯学習活動への支援充実」に、重点的に取り組みます。	④政策目標 (基本施策目標)	子どもから大人まで、市民の誰もが自分に合った学習の機会や場を得られるとともに、意欲をもって地域のための活動に取り組んでいます。

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	生涯学習活動への支援充実						① 施策の 達成 状況	施策指標(単位)						達成率 (%)
	一人ひとりが、自分にあった学びの機会や場を得て、生き生きと学んでいます。							H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標	
施策目標								実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	
施策を取巻く 環境	これまで学習環境の場や機会の充実に努めてきたが、さらに市民の主体的な学習活動を促進する取組が必要であると共に、体系的・専門的な人づくりを促進するための拠点機能の整備が求められている。また、生涯学習活動をする市民の図書館に対するニーズは高度化・多様化しており、ソフト・ハード両面で充実を求める声が多い状況にある。							生涯学習コーディネーターの人数	60	90	100	100	100	45.0%
									24	45				
②市民の 施策満足度	34.8%	④ 施策の 評価	達成度 (単年度目標)	達成している (90%以上)	●	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明	生涯学習コーディネーターは順調に養成しているが、H20目標値の75%にとどまっている。	⑤ 現状 課題の 抽出	目標は概ね達成しているが、今後は(仮称)第3図書館の建設を含めた、図書館整備の推進、および地域教育メッセの開催による、主体的な学習活動を行う市民同士の新たな人材交流機会の充実、学習成果を生かす場の提供等に取り組む必要がある。また、効率的な地域教育推進のため、環境整備等についての検討も進める必要がある。			
③市民の 施策重要度	64.7%		必要性 (住民・社会ニーズ)	●	増加している	横ばい	減少している	説明	生涯学習に関する市民活動は活発になっており、必要性は増加している。					
			効率性 (事務事業の進捗)	●	十分である	不十分な事業が 一部ある	不十分な事業が 複数ある	説明	図書館の事業については、組織体制や管理運営体制の見直し等により、更に効率化できる可能性がある。					
			有効性 (政策目標への効果)	●	十分である	やや不十分である	不十分である	説明	市民の満足度は高く、施策目標達成に効果を上げているが、更なる推進のための政策立案機能や統括機能を強化していく必要がある。					

3 今後の取組方針

①取組の 考え方	市民の多様化する学習ニーズに対応し、学習活動を支援するため、生涯学習センター・図書館等での事業を充実していく。また、(仮称)第3図書館については、引き続き、社会教育・生涯学習の拠点としてふさわしい施設整備を行っていく。さらに、政策立案機能、統括機能、人材育成等の機能を強化し、地域教育を推進していく。	➡	②政策評価 会議意見	年次の目標は概ね達成しており、市民の満足度も高い。生涯にわたる学習活動を促進するためには生涯学習活動への支援は必要不可欠である。今後は、地域づくりに貢献する図書館・生涯学習センターとして、より一層の事業充実を図るとともに、市民の教育活動を全体的かつ効率的に支援する基盤として、地域教育を推進する拠点機能を整備していくこと。
-------------	--	---	---------------	---

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
1	(仮称)第3図書館建設推進費 担当課 生涯学習課	市内に居住または、通勤、通学する人及び県央6市5町に居住する人	H17	実施設計	-	100	390,584	244,415	A	継続	施設の持つ各種機能を、より効果的・効率的に発揮できるよう、工事内容の精査や管理運営手法の検討を進める中で、本市の「人づくり」に資する社会教育・生涯学習の拠点としてふさわしい施設整備を行うこと。
					-	100					
2	生涯学習ボランティア養成事業 担当課 生涯学習課	生涯学習講座の企画運営に関心のある市民	H13	コーディネーター養成講座修了者数	40	40	284	295	A	継続	地域教育プランの基本理念にあるように、今後の生涯学習は地域を支える「人づくり」を推進していくことであり、生涯学習ボランティアの養成事業は重点事業のひとつである。社会的ニーズも高く今後とも継続していく必要がある。また養成講座修了者の支援を積極的に行なっていくこと。
					8	13					
3	人材かがやき支援事業 担当課 生涯学習課	生涯学習にかかわる市民	H20	メッセ出展団体数	-	30	-	7	A	継続	人材の相互交流や成果発表の機会として貴重な場であり、市民の学習機会の創出に貢献している。今後は、より参加しやすい事業実施や出展団体や来場者を増加させる方策等を検討し事業の充実を目指していくこと。
					-	37					
4	市図書館と学校図書館のネットワーク事業 担当課 生涯学習課	児童生徒及び教職員	H18	学校希望図書を利用する学校の割合	75.0	94.0	13,283	13,080	A	継続	児童生徒の読書活動・学習活動を支援することにより、児童生徒の読解力の向上に貢献しているが、(仮称)第3図書館開館後はネットワークの拠点を第3図書館に移行するとともに、引き続き更なるネットワークの充実についても検討すること。
					48.4	93.5					
5	図書館情報提供システムの整備 担当課 生涯学習課	図書館利用者及び職員等	H15	検索数	260,000	270,000	179,535	103,281	B	継続	自宅や職場、学校などから必要な図書館情報を必要な時に提供できる図書館情報システムを構築した。更に情報の収集提供に努め、地域の情報拠点としての図書館の地位の確立を目指すこと。
					300,911	405,592					
6	生涯学習情報提供事業 担当課 生涯学習課	市民	H3	登録件数	6,000	6,500	6,006	6,786	B	継続	市民の自主的な学習活動を促進するために効果的な事業であり、施策目標への貢献度は高い。より市民に利用されるシステムとするために、今後も様々な機会がマンパシスの周知活動を行うことにより認知度を高めるなど、事業の定着を図っていくこと。
					6,084	4,578					
7	図書館館内資料の収集提供 担当課 生涯学習課	市内に居住または、通勤、通学する人及び県央6市5町に居住する人	S56	蔵書数	1,212,000	1,221,700	258,291	228,643	B	継続	市民の要求・利用とともに年々増加しており、施策目標への貢献度も高い。今後は、増加するレファレンス件数に対応するため、電子情報など新たな媒体も含め計画的な資料情報の収集と関係研修会への参加促進や専門知識の習得など職員の資質の向上に努めること。
					1,200,394	1,266,418					
8	市立図書館館外奉仕課貸出 担当課 生涯学習課	全市民	S56	(館外)貸出人数	120,000	125,000	27,050	27,521	B	継続	生涯学習センター図書室等の図書については、インターネット予約や物流を活用し、利用者への迅速かつ有効な資料提供に努めること。ニーズに沿った団体貸出用図書の充実にも努め、地域の団体の利用を促進すること。
					110,589	127,803					
9	図書館読書推進事業 担当課 生涯学習課	市民及び宇都宮市内に通勤通学する人	S56	実施回数	696	696	2,522	2,570	B	継続	生涯学習の情報拠点として、市民の図書館に対するニーズは年々多様化しており、施策目標への貢献度も高い。今後は、多様化・高度化する利用者の要求に対応できるように、様々な利用対象を想定した講座や研修会の充実を図り、更なるサービスの向上に努めること。
					678	592					

様式 2

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名		対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						目標値	目標値	事業費	事業費			
						実績値	実績値	(千円)	(千円)			
10	図書館障がい者サービス		市内に居住または通勤通学している障がい者。特に活字の変換サービスが不可欠な視覚障害者。	S57	障がい者への貸出数	2,000	2,300	3,175	3,441	B	継続	点訳・音訳奉仕員の養成については、関連機関と連携し、効率的に行うこと。利用者のニーズと点訳・音訳技術の革新に対応し、デジタル化など新技術の普及を図る必要がある。
	担当課	生涯学習課				1,562	2,270					
11	親子読書促進事業（宮っ子ふれあいブック）		原則として、宇都宮市に居住する1歳6か月児健康診査対象者及びその保護者とする。	H15	実施率	100	100	3,493	3,185	B	継続	事業の効果については、アンケート等を活用して市民の満足度を調査する必要がある。今後とも、地域と一層連携し、事業を継続していくこと。
	担当課	生涯学習課				99.7	99.5					
12	視聴覚ライブラリー運営事業		学校教育・社会教育団体及び市民	S56	講座,教材制作支援,映画会,機器操作指導回数	750	700	44,499	41,225	B	継続	利用者ニーズの多様化,高度化を踏まえ、今後も視聴覚機材及び教材の適正管理に努め、現行の事業を継続していくこと。また、視聴覚ライブラリーの今後あり方を整理し、既存事業の見直しや改善、新規事業の導入に努めていくこと。
	担当課	生涯学習課				649	794					
13	図書館整備事業		図書館利用者	H13	老朽箇所の整備実施率	100	100	56,089	53,081	B	継続	図書館機能・サービス向上計画に基づく、計画的な改修等を実施すること。適切な時期の修繕工事により、建物の延命化に努めること。
	担当課	生涯学習課				100	100					
14	生涯学習センター整備事業費		生涯学習センター	H20	整備箇所	2	3	61,515	16,205	B	継続	一人ひとりが、自分にあった学びの機会や場を得るための生涯学習センターを、安全の確保や施設の長寿命化を行い、生涯学習の場の提供を行うこと。
	担当課	生涯学習課				2	3					
15	子どもの本連絡会活動補助金		宇都宮子どもの本連絡会	S60	構成団体者数	30	35	135	135	B	継続	当該団体は、長年の経験と知識で講座の開催や地域、学校での読み聞かせ等積極的に活動し、本市の子ども読書活動推進に大きく貢献している。平成20年には、これまでの活動実績が評価され、子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣賞を受賞した。今後も、地域において活発に活動している当該団体を積極的に支援していく必要がある。
	担当課	生涯学習課				31	35					
16	生涯学習センター文化祭負担金		市街地（上河内・河内含む）生涯学習センター利用団体が開催する文化祭	S42	延べ利用者参加数	12,000	12,000	9,130	10,281	C	継続	市民の学習活動の成果を発表する場として生涯学習活動の促進に必要な事業である。一般観覧者を増やすことだけでなく、参加者も増やす方法について検討する必要がある。
	担当課	生涯学習課				10,537	13,065					
17	市民大学運営協議会交付金		市内在住、在勤の18歳以上の人	H5	講座実回数	136	136	2,439	2,727	C	継続	市民の学習ニーズを的確に捉え、より内容の充実したものを実施していくこと。
	担当課	生涯学習課				123	135					
施策事業費合計								1,058,030	756,878			